

# MASUKI INFO. DESK FIGHTING REPORT

関西より発信

No. 228  
【発行・編集】  
MASUKI 情報デスク  
増木直美  
大阪府豊中市上新田2-6-25-113  
TEL 090-3710-4815  
FAX 06-6835-0974  
http://mid.parfe.jp/  
mid@jewel.ocn.ne.jp

## 大阪都構想・信じれらる？ その法人百人の会 増木重夫

私は、大阪（日本）維新の会、自民党、両党に親しい人がたくさんいます。またその逆もいます。

11月10日実施されるであろう、「大阪都構想」の住民投票に関し、私なりの思いを私の認識で書かせていただきます。もちろん全て私の責任で、他府県の皆様にはお付き合いを！

大阪の三二政治史「大阪都構想」を語るには、先ず大阪の政治史は避けて通れません。今から30年ほど前、私が政治に興味を持ち始め

え。これが大阪都構想の原点です。話が前後しますが、そこで、こんな自民党では大阪市が破綻する。と弊会重鎮坂井良和先生の声かけて、辻淳子先生ら約10名の議員が自民を脱藩、クーデターを成功させ、同時に稀代の政治家、橋下徹氏も参加し、維新を作りました。10年ほど前のことです。

ある朝起きると、「辻淳子大阪市議、維新に参加」という記事がありました。と同時に先生から電話がかかりました。「増木さん、私に言いたいことあるでしょ。でもちよっと今は黙って見て。」と先生は仰いました。「ハイハイ、黙って、見てたらいいんですね。」

### 大阪都構想

あちこちで大阪都構想に関し枝葉末節の話が多いように思います。そして反対派の嘘八百。それが余計大阪都構想をわかりにくくしているようです。大阪市を4つの区に分けるのは、合理的に大阪を運営する究極の施策なのです。

橋下知事以降、二重はかなり解消されてきました。府立大と市立大が合併したり。また、解放同盟は予算を止められたり、壊滅寸前です。しかし二度と悪夢の時代に戻さない、戻れない仕組みを構築しないと。それが大阪都構想です。

### 身を切る改革

10年前、一つだけ後悔があります。それは辻先生の維新参加を何としても止めるんだ。そうすると、今、先生の預金箱には千万円貯っています。貯まったのは幸か不幸か信頼と正義。大阪市議の年収は元々約1400万円。

# 議会質問・議員・自治体守りかたの報告

限られた紙面、  
A案・いろいろな議員のいろいろな  
質問を取り上げる。

B案：ある議員のこだわりの質問を  
じっくり追いかける。

皆さんはA案、B案、Which do  
you like? 今回はB案で行きたいと  
思います。「教科書の西村議員」です。

## 加古川市議会 令和2年第三次定例会 9月10日 西村雅文

○(西村雅文議員) . . . . .

大項目1点のみでございます。

「令和3年度使用中学校教科用図書  
の開かれた採択について」。

誇りある歴史の教育は、子どもたち  
の心を育て、生きる力を養い、市民の  
幸福度実感にも大きく影響するものだ  
と思います。しかし現状は、近隣諸国  
条項を最優先して自虐史観に染まった  
しかも不当な営業活動、教科書謝礼問  
題を最も多くやってきた出版社の教科  
書が採択され続けています。教科書が  
非常に重要な教材であるということは、  
今さら言うまでもありませんが、将来  
を担っていく大切な子どもたちにとっ  
て最適で、教育の目的が合理的に達成

されるにふさわしい教科書が、適正に採  
択されているのかどうか疑問と疑念を  
大いに感じています。採択に関する責任  
を明確にし、開かれた採択をさらに推進  
するべきなのではないかと思えます。

小項目の1点目、「教科書展示会の案  
内・周知について」。

展示会の案内・周知は、来られる方の  
人数への影響はもちろんです。それに  
伴うアンケート結果にも大きく影響す  
ることだと思えます。開かれた採択をさ  
らに推進するためにも、地域や企業・各  
種団体等への案内は有効だと考えます  
が、今後、改善されるお考えはあるのか  
どうかお伺いいたします。

小項目2点目、「調査員の公表につい  
て」。前回採択時に、保護者代表の委員  
から採択協議会委員は公表されるのに  
調査員は公表されないのはおかしい、ど  
んな方が調査しているのかを知る権利  
がある、調査員も公表すべきではないか  
という意見がありました。文科省での視  
察で、教科書課担当者から努力義務では  
あるが、通知に記載された積極的な公表  
に取り組み、採択に関する説明責任を果  
たすことが求められることの中に、調査  
員の公表も含まれるとお聞きしていま  
りました。2011年、横浜で調査員の  
公表について裁判が行われ、静ひつな環  
境と個人情報を守るといふ観点と、市民  
の知る権利が争われたのですが、横浜地  
裁は、教科書が公正に採択されたか事後

検証するために調査員の名簿は必要で  
あるとし、検証目的の働きかけは市民へ  
の説明責任を果たすために調査員が受  
忍すべきと公開を命令しました。採択に  
関する責任を明確にするために調査員  
を公表すべきなのではないか、少なくと  
も公表する努力が必要なのではないか  
と考えますが、ご見解をお伺いします。

○教育指導部長(山本照久) 「令和3  
年度使用中学校教科用図書の開かれた  
採択について」のうち、「教科書展示会  
の案内・周知について」ですが、本市で  
は、教科書展示会の開催について、より  
開かれた採択を実現するため、多くの市  
民へ周知できるように、広報かがわ6  
月号や市ホームページを通じて情報発  
信をいたしております。加えて、小・中  
学校・養護学校の全ての保護者向けに案  
内を配布しているところです。また、法  
律で定められた教科書展示会を松風キ  
ャラリーにて14日間開催いたします

が、本市独自の開かれた採択の工夫とし  
て、さらに多くの市民が目にする機会を  
増やすために、加古川総合文化センター  
にて2日間、ウエルネスパークにて3日  
間、追加開催することとしております。  
さらに、ふだんから教科書を閲覧でき  
るよう市内の図書館に教科書コーナーを  
設けております。今後も、教科書展示会  
についての広報活動に努め、教育委員会  
が開催する会議で各種団体に案内する  
など、できるだけ多くの市民に周知でき  
るよう取り組んでまいります。

次に、「調査員の公表について」で

すが、現在のところ、2市2町の教育  
委員会で定めた規約に基づき、調査員  
名は公表しないことといたしております。  
その理由といたしましては、調  
査員名を公表することによる出版社  
等からの不当な勧誘などのリスクを  
回避するためでございます。一方、教  
科書採択におきましては、公平性・透  
明性が大変重要であります。そこで、  
本市では、昨年度実施いたしました令  
和2年度使用小学校教科用図書採択  
を含め、平成30年度使用教科書の採  
択時から、採択結果、採択理由、議事  
録、選定委員名をホームページにて  
公表してまいりました。さらなる公平  
性・透明性を実現するためには、調査  
員名の公表も必要であると十分認識  
いたしておりますので、今年度、関係  
市町の教育委員会に問題提起し、次回  
の採択に向けて検討を進めていると  
ころでございます。

○(西村雅文議員) 展示会の案内・  
周知については、いろいろ工夫をい  
ただいているということ、ありがと  
うございます。引き続き、参加者数と  
か、あるいはアンケートの内容等のパ  
ックデータを取っていただいで、また  
お知らせいただければと思いますし、  
それで例年とあまり代わり映えせん  
ということであれば、さらなる工夫が  
必要なのではないかと思えます。

調査員の公表につきまして、前回と  
ほぼ同様のご答弁いただいたわけで  
ありますけれども、不当な勧誘という

のは、具体的にどのようなことがあるのでしょうか。

○教育指導部長(山本照久) まず、不当な勧誘ということにつきましては、教科書をより有利に採択するというような形で、働きかけてくるということ、なことになるわけですが、これらにつきまして、全国的には、そういう事例が実際にあったということ、この状況をできるだけないようにするというところで、今までこのような形で取り組ませていただいております。

○(西村雅文議員) 前回の3月議会において、共同採択だということ、高砂市さん、稲美町さん、あるいは播磨町さんの教育委員会さんにお伺いしてくださいというお願いを、やりますというご答弁をいただいたと思っておりますが、それはどんな結果だったのでしょうか。お願いいたします。

○教育指導部長(山本照久) ・・・加古川市を除く1市2町に関しましては、調査員名を公表することについては、検討いただけますかというご提案をもうさせていただきます。それについての回答は、まだそれぞれから出ておりませんが、各市町のほうの教育委員会につきましても、今は事務局レベルでやっております、検討の段階に入っております。

○(西村雅文議員) 今年から選定委員会、最終的には教育委員会が決まるわけでありませうけれども、それぞれの委員さんは公表されているわけでは

保護者の方も含まれておる委員が公表されるのに、本来、公務員である調査員の方が公表されないのは、どうしても違和感があるという市民が少なからずいらっしゃると思います。それと、選定委員会に規約の変更なんかは可能なか否か、あるいはやる気はあるのかどうかお伺いいたします。

○教育指導部長(山本照久) まずは、今1市2町のほうに働きかけをいたしております。まず事務局レベルでそういう方向を進めていくということになれば、今度は、それぞれの教育委員会にかけまして、教育委員会と協議していただく。その結果、調査員名の公表が必要であるという形になりましたら、規約の改正ということも考えられます。

○(西村雅文議員) 当然、公表していただくということになると、規約の改正が必要になってくるとかと思っております。この議会でのやり取りとか、あるいは文科省の意向、あるいは、横浜の事例をはじめとする全国的な流れ等々をお伝えいただいた上で審議をしていただきたいと思っております。それと一点、部長のご答弁に調査員の選定理由とか、あるいは調査報告書の内容については、各教科の造詣が深い経験豊かな立派な方々なられているので大丈夫なんだというご答弁をいただいているんですけれども、立派な方であるのならば、不当な勧誘を受けても、毅然としてお断りすれば済む話なんじゃないかと思っております。そこが教育の本質なのではないかと思っております。

# 大阪市 平成30年度決算特別委員会

令和元年11月12日 吉見美佐子

## ◆吉見みさ子委員

まず、読書活動と学力向上について質問します。私は自分自身、子育てをしていく中で、読書が子供たちの読解力や表現力を高める上で非常に大切なものだと感じており、多くの子供たちの読書活動を支援したいという思いから、図書館ボランティアとして小学校に從事していった経験がございます。全国学力・学習状況調査を初め、これまでのさまざま調査においても、子供たちの読書活動と学力には相関関係が見られるなど、読書が学力向上につながることを示す結果が出ていたと記憶しておりますが、今年度の全国学力・学習状況調査における読書と学力との関係性についてお伺いします。

◎富山教育委員会事務局指導部首席指導主事 読書活動につきましては、平成30年4月に策定されました国の第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」におきまして、「子供の読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものに、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであり、社会全体で積極的にそのための環境の整備を推進していくことは極めて重要である」と示されております。また、今

年度の全国学力・学習状況調査における児童生徒質問紙と教科書のクロス集計では、小中学校ともに「読書が好き」と回答している児童・生徒の割合が、全ての教科において平均正答率が高い傾向にございました。さらに、1日当たりの読書時間に関する質問項目に対しましては、「全くしない」と回答した児童・生徒は、読書をしていない児童・生徒に比べ、全ての教科において平均正答率が低い傾向にございました。これらことから、委員御指摘のとおり、読書意欲を高め、日常生活において読書活動を活発に行うようにするとともに、子供たちの学習における読書の指導や、学校図書館における指導との関連を考へて行うことが大切だと認識しております。

## ◆吉見みさ子委員

ただいまの答弁からわかるように、読書への意欲を高めることは学力の向上にとって大変有用であり、大切なことでもあります。私も図書館ボランティアとして、季節や行事に合わせて図書館の壁面を工夫をしたり、本に興味を引く手づくりの見出しを作成したり、子供たちの読書に親しむ態度の育成や読書への意欲を高める活動の推進に資するさまざまなことに取り組んでまいりました。

教育委員会では、学校図書館を活性化させ、子供たちの読書への興味を高める取り組みについて、どのようなことをしているのか、お伺いいたします。◎長谷部教育委員会事務局中央図書館 地域サービズ担当課長 学校図書館は、

学校図書館法により学校教育において欠かすことのできない基礎的な設備として位置づけられています。しかし、学校図書館の活用が十分にはされていない実態がありましたので、平成27年度から中央図書館により学校図書館活用推進事業を開始し、蔵書の充実と学校図書館補助員の配置を行い、学校図書館の開館、環境整備を進めてまいりました。学校図書館補助員を市立小中学校全校に週1回配置し、学校図書館の開館及び貸し出し業務、学校図書館の環境整備、図書選定、廃棄の補助等、教員と協力して学校図書館の充実を図っております。また、地域の皆様にも図書館ボランティアとして引き続き御協力いただいています。

委員にも以前学校図書館ボランティアとして御尽力いただきましたように、揭示物や飾りつけなどを通して、学校図書館が楽しいところだと見せる工夫を行い、テーマを定めた図書展示、読み聞かせの実施など、学校図書館補助員や図書館ボランティアの創意工夫により、子供と本をつなぐ取り組みを進めております。ほかに、学校ごとに読書週間のイベントや読書手帳など、読書のきっかけとなるさまざまな活動を行い、子供たちの読書意欲の醸成を図っております。さらに、市立図書館からは授業の内容に応じた図書の団体貸し出しや蔵書の選書リストを提供するなどの支援をしております。また、学校図書館補助員の研修や優良事例の普及のために発表の場を設けるなどの情報提供も行っております。こうして

整備された学校図書館を活用することで、読書意欲を高め、児童・生徒の学びを深めることができると考えます。

#### ◆吉見みさこ委員

一方で、今年度の全国学力・学習状況調査の教科に関する結果について教育委員会に伺ったところ、とりわけ小学校国語においては、漢字や接続詞などの問題で平均正答率が低かったなど、まだまだ課題も多く、子供たちの読解力、表現力の向上が喫緊の課題とのことでありました。これらの課題克服の視点においても、読書活動は有用であり、子供たちの読書環境の整備を通じ読書意欲を高めるとともに、授業の中で読書活動をさらに充実させていくことが肝要であると考えますが、教育委員会の見解をお伺いいたします。

#### ◎弘元教育委員会事務局指導部初等教育担当課長

委員御指摘のとおり、読書の意義や効用は大きく、小学校では来年度、中学校では再来年度より本格実施となる学習指導要領では、学習の基盤となる言語能力を育成するため、各学校において学校生活全体における言語環境を整えるとともに、国語科をかねめとして各教科等の特質に応じた言語活動を充実させること、あわせて言語能力を向上させる重要な活動である読書活動を充実させることが示されております。

また、学習指導要領解説国語編におきましても、読書は、国語科で育成を目指す資質・能力をより高める重要な活動の一つであること、みずから進んで読書をし、読書を通して人生を豊かにしようとする態度を養うために、国語科の学習が読書活動に結びつくよう、発達の段階に応じて系統的に指導することなどが示されております。

これら学習指導要領の趣旨を踏まえ、国語科をかねめとし、言語能力の育成に向け、各教科等において単に知識を伝達するだけの授業ではなく、学習指導要領に求められている主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図るとともに、読書の幅を広げ、質の高い読書活動に結びつくよう指導することの必要性を強く認識しております。

#### ◆吉見みさこ委員

学習指導要領においても読書の意義が示されていることとあります。国語科の授業を中心に読書活動を効果的に取り入れながら、例えば学校図書館などを利用し、子供たちの語彙力を高め、複数の本などを活用し、調べたり考えたりしたことをまとめ、説明するなどの活動が大切となります。

これらの活動を通して、本市の子供たちが苦手とする読解力、表現力の育成にぜひつなげていただきたいと考えますが、何か教育委員会として具体的に取組みを進めていることがあるのかお伺いいたします。

#### ◎富山教育委員会事務局指導部首席指導主事

国の第四次子供の読書活動の推進に関する基本的な計画の中でも取り上げられ推奨されております。子供の読書への関心や質を高める取り組みとして、書評合戦「プリオバトル」がございます。本市におきましても、国語科の授業で既に取り組んでいる学校も

ございます。このような好事例につきましては、教育委員会が発行しております学力向上通信に掲載し、広く周知をしております。

また、平成30年度より学力向上推進モデル事業を実施しており、国語科にかかわりましては、小学校24校、中学校への校をモデル校として選定し、教育委員会内に設ける学力向上指導実践チームのメンバーがモデル校を定期的に訪問しております。

この中で、子供たち自身がさまざまな文章を読み解き、自分の考えをしっかりと持ち、考えや思いを伝え合い、自分の言葉で表現する授業展開、いわゆる主体的、対話的で深い学びの視点からの授業改善を支援しております。その際には、委員御指摘のとおり、学校図書館等を活用し、同じテーマについて異なる書き手による複数の本や文章等を読むことで、比較したり関連づけたりしながら自分の考えを形成するなど、学習指導要領を踏まえた質の高い読書活動や言語活動が効果的であることについても指導をしております。

この事業における1年間の実績ではございますが、学力向上指導実践チームによる実践的指導を受けた教員が担当する児童・生徒は、各種学力調査の結果、前年度と比較しまして、同一母集団において学力が向上していることが見られ、教員の指導力を高めることで児童・生徒の学習意欲が高まり、読解力などの学力の向上につながっていると認識をしております。

# 川内時男校長の教育宣言

## 元徳島県立中学校校長 川内時男

### 19、体罰禁止は「こ」まで来た！ (4/8)

親しい友人から聞かされた話です。教師が子供を厳しく指導するとき、教師は両手を後ろに組み、自分は絶対に子供に手を出さない、と言つことを態度に示すそうです。教師として人間、指導の途中で感情的になり、つい手を出すことがないとも限りません。そこで、間違つても子供に手を上げることのないよう、自制するポーズをとるのだそうです。

実は私が現役だった頃、そういう話を耳にしたことがあります。当初私は「変わった学校もあるもんだ」くらいにしか思っていなかったのですが、その後退職してから10年、それをやっているのは「変わった一部の学校」ではなく、多くの学校で行われているとのこと。確かにこれであれば教師が子供に手を上げることはなくなるでしょう。しかし教育的見地から見て、これは正しいあり方でしょうか。教師のこのようなポーズは「何があっても自分からは手を出さない」と子供に意思表示をしているようなものです。その友人の話では、子供は教師の絶対非暴力を見て、教師を挑発したり、中には手で教師の顔を「ピシヤピシヤ」と打つ子供もいるのだそうです。完全に子供に舐められています。相手が絶対に反撃してこないと知ったとき、人間はど

ういう行動をするでしょう。我が国に向けてミサイルを発射したり、領海を侵犯したり、国民を拉致したりする国があるのを観れば明らかでしょう。まして相手は人間になりきれしていない「霊長目以下科の子」です。こうなるのはむしろ必然です。

教師がこんな状態に置かれては「いじめ撲滅」などのかけ声は空しく響くばかりです。いじめられている子供が教師に被害を訴え出たら、自分をいじめている子供と握手させられてオシマイ、という例が多くあるそうです。何と安易な指導でしょう。実はこのような指導はいじめられた子供の8割方が不登校になるそうです。いじめられる子供にとって、教師に訴えるのは彼らからの報復を考えると命がけです。それをこのような安易な指導ですまされたのではダメなものではありません。「学校は平和ボケしているのではないか」との非難も当然です。

しかしですー世間はこの教師を非難することができましょうか。かつて同じ教師であったから庇うわけではありませんが、教師が手足をがんじがらめに縛られて、何もできない状態にされている今の学校ではこの程度の指導しかできないのではないのでしょうか。

### 20、校長よ、腹をいっぺー！ (4/12)

これまで教師達が手足を縛られ、身動きできない状態にされ、その結果深刻ないじめがはびこっている、と言つことを述べてきました。無論これは先生達の非ではなく、あえて言つたらその責任は学校をがんじがらめにしている社会と云うことになりましょう。ですから、教育界が「体罰絶対禁止」の姿勢を貫いている限り、改善されることはありません。では学校で今いじめや暴力を受けている子供はそのまま耐え続けるしかないのでしょうか。

子供が自殺しても社会はこのまま指をくわえて見ているしかないのでしょうか。ある人達からは問題解決の策として「道徳教育によっていじめ問題を解決させよ」との声があります。実はそれは大変重要なことですが、実は今やっている道徳教育は無理です。理由は別の機会に。さしあたって私は教育現場に向けて言いたいことがあります。それは「校長よ、腹をくれ！」と言つことです。原理主義と言って良いほどに硬直化した「体罰禁止」は文科省の姿勢に始まり、都道府県教育委員会、市町村教育委員会、そして保護者や国民、またマスコミや学者など、つまり社会全体に浸透しているのです。こつこつ中にあるのは教育現場ではいかなる時も、いかなる些細な体罰も許されることはありません。

ではどうすれば良いのでしょうか。校長が腹をくぐることです。校長が自身の首をかけ、校長の責任において体罰を容認することです。何という暴言！と思われたでしょうか。校長とて公務員、その校長に暴力をそそのかすのですから暴言に

は違いありません。しかしこれを責めるなら「絶対的体罰禁止」で教師を身動きできない状態にしていることを責められるべきではありませんか。「絶対非暴力」という美しい言葉の陰で深刻ないじめがはびこり、子供が自殺する事態にまでなっているのです。責められるべきはこのような状態を放置している社会の方ではありませんか。

教師は公務員、法は守らなくてはなりません。しかし子供の命は法を守ることより遙かに大事なはず。「法で縛られているから」といって、全ての関係者が責任回避し、事なかれ主義になっていては一体誰が子供を守るのでしょうか。校長は法に背いてでも子供の命を守らなければなりません。校長は「これ以上放置しては危ない！」と確信したときには、腹をくくって力を行使しなくてはなりません。所属教員に対して「責任は全て自分が負う」と明言した上で、教師による子供への体罰を容認することです(もちろん子供に怪我をさせないように指導した上で)。「法は守ったが子供の命は守れなかった」というのでは公務員としては正しくても、教育者としては失格です。

行政から処罰されたらどうするのか。甘んじて受けましょう。そして公の場で自分がとった行動の正当性を、保護者のもとより世間に向けて訴えるのです。校長たる者、子供の命を守るためにはそれくらいの覚悟が必要です。酷な言い方ですが、校長は学校においては最高指揮官、これが決断できるのは校長しかいないのです。

# 小学校で英語を遊びのレベルで教えるようになってから久しいが、今年からそれが必修になって、成績まで付くのだという。口ナで大変な時だ。ただでさえ授業時間が減ることになるのに、英語が入って来たら、他の教科の学力低下は避けられまい。

R2-0408 東京 三澤 廣

小学校で英語を遊びのレベルで教えるようになってから久しいが、今年からそれが必修になって、成績まで付くのだという。口ナで大変な時だ。ただでさえ授業時間が減ることになるのに、英語が入って来たら、他の教科の学力低下は避けられまい。

ところが、国民の大多数が必修化を支持しているという。面白いのは、すでにインターネットなどで指摘されているように、自分で英語ができる人は必修化反対が多く、自分で分からない人に限って、必修化を推進せよと叫ぶのだということである。そうだとすれば、必修化は典型的なポピュリスト政策だということになる。

私が子供の頃から、一貫して、「日本人は英語は読み書きはできるが、話したり聞いたりできないから、日本の英語教育は間違っている」と言われてきたものだ。進歩派やリベラルの特徴は、「嘘の前提の上に虚妄の理論を構築することである」と私は考えている。その例が慰安婦報道であり、「慰安婦の強制連行」という嘘の前提の上に、「日本は未来永劫謝り続けなければならぬ」という虚妄の論理を築き上げたのだった。

英語教育もそれだ。「日本人は英語の読み書きはできる」という前提は真赤

な嘘である。読み書きができるという定義をどのレベルに持つてくるかが問題だが、少なくとも英字新聞を辞書なしで読めなければ、「読める」とは言えまい。

ところが英字新聞を辞書なしで読める人は、私の見た所、千人に一人しかない。どうして、このレベルで、「日本人は英語を読める」と言えるのだろうか。「書く」方はもっと悲惨だ。「誰が窓を割ったのですか」という平易な英文を、あなたの周囲の高校生に訊いてみるとよい。正解を出せるのは二十人に一人であろう。つまり英作文など全くできないのである。それなのに、「読み書きはできる」。この嘘の前提の上に学校では会話ばかりを教えて、いよいよ生徒を怠け者にしてしまった。そして、「読み書きができても話せなくてはなんにもならない」と言う人がいる。この言いようは、新聞やテレビで耳に聒聒ができるほどに聞かされた言葉ではないか。これを鸚鵡返しに言う人は、新聞とテレビしか見ない人なのだ。実情を何も知らないままに、誰にでも意見を言う権利はある、と言いつける人々だ。

英語の達人の中には、読み書きは完璧だが会話のできない人がいて、それでも翻訳や英語の論文を書いて活躍している。上記の人々に訊きたいが、そういう人たちの英語は「なんにもならない」のか。

「六年英語をやっても買物もできな

い」というのが使い古された独創性のない批評の最たるものだ。買物なんかできなくても構わない。私はむしろ、「六年英語をやっても英字新聞も読めない」方がはるかに重大な問題だと思う。そういう人たちは、「日本の文法中心の学校英語では、子供は興味を持ってなくなってしまう」と主張する。もっと会話教育を推進せよというのだ。「文法中心」というのも嘘の前提である。最近の大学入試の英語の問題を見たことがあるだろうか。中堅大学の入試問題では、長文3題のうち2題が会話文だったりする。文法力がなければ読めない本格的な長文は難関大学でしか出題されない。文法問題と称するものは出題はされる。しかし、それはほとんどが熟語の知識を問うだけのもの、英語の論理が分かっているかどうかを試そうというものではない。逆に、現在の英語教育の欠陥は「文法軽視」にあるのだ。英語教師の中には、論理的な質問を受けると、「理窟じゃないんだ。言葉なんだからさ」というものなんだ」と答える人がいる。言葉に理窟がないのではなく、教師の頭の中に理窟がないだけなのだ。こんな風潮が昂じて、小学校の会話中心の英語教育必修化となった。

で、日本語の基礎が固まらないうちから、喋り方だけを教えて、ペラペラ英語を話す日本人を育成しようというのである。この「英語を「植民地英語」という。終戦直後、日本に乗り込んで来たGHQ(ほとんどが米国人)は国語政策に容喙しようとした。究極の目的は日本語を廃止して、英語を国語として

押し付けることだったという。一つには、劣等感に取りつかれた一部の日本人が米国人に阿(おもね)って、「漢字を使う不合理な日本語は劣等言語だ」と吹き込んだことが大きな要因になったようだった。少なくとも、英語を第一公用語にするつもりだった。日常会話には日本語、抽象的な会話や文章は英語にするつもりだったのだ。東南アジアではそれが成功を収めていた。しかし、日本人の識字率は米国よりも高く、しかも、学問も日本語でやっていたのだから、英語を国語化するメリットは何もないということが米国人にも分かってきた。それでも何か改革しなければ自分たちの実績が残せないから、当用漢字と現代仮名遣いを押し付けて日本語を貶める先鞭をつけることで事足りりとした。

ところが、なんとという嘆かわしいことだろう。敗戦から七十五年、今度は日本人自ら、英語を公用語にしようと言いつける人々だ。

「公用語にしろとは言っていない」と反駁されるだろう。いや、実質的には公用語、それも第一公用語への一里塚だ。小学校で必修になれば、私立中学の入試にも英語が必須になるだろう。そして、それは会話中心の英語になる。その試験に合格するためには、どんな対策が必要になるだろう。言うまでもなく、小学生向けの英会話塾が繁昌する。大学入試の英語でも、ヒアリング対策のための塾がある。そして、受験生の間では、「ヒアリングは金をかければそれだけの効果がある」と言われ

ている。

昨年の文科大臣の「身の丈に依じて」は経済力の格差を公然と認めた失言だったが、すでに大学入試に英語のヒアリングが導入されて以来、経済力による教育格差が広がったとは知る人ぞ知る現代の奇観である。そして、今度はそれが中学受験にも及んで来ることになる。さらに、親が英語を話せる家庭では、親子の会話に英語を混ぜるようになり、時と場合その比率は高まる。

今でさえ、愚かな親の中には、生れてまもなく英語教育を始め、客に向かつて、「うちの子に日本語で話しかけないで下さい」と言う者がいるそうだ。言っておくが、そう育てられた子供は

将来必ず、知能に欠陥が出て来るに違いない。中学入試に英会話が出題されることになると、英語がだんだんと family language(家庭内の公用語)に変わって行く。一流私立中学に子供を入れようと思うエリートの親ほどそれをやるようになる。そうなるウ、 family language は、エリートの家庭では英語、庶民の家庭では日本語になる。つまり、母語が英語と日本語に別れるのだ。こういうと差別的だと批判されるだろうが、日本語が庶民だけの母語になれば、頽廃して行くことは避けられない。決して杞憂ではない。現に、東南アジアやアフリカではそういう現象が現実のものになっている。ある識者が鋭い明察をしていたが、特にエジプトでそれが顕著だという。

エジプトのアラビア語は、かつてはアラビア語の中でも特に美しい方言を

話すと言われていた。ところが、早くからイギリスの影響下に入って、上流階級は英語が母語のようになってしまった。その結果、エジプト・アラビア語は教養ある人からは見放されて、下層階級の手に乗ねられ、近年甚だしく劣化しているという。その美しい響きさえ失われ、文章語としてはものの役に立たないレベルにまで墮落しているこのことではないか。

これが日本語の未来かと考えると、暗澹たる思いに駆られる。かつて、さる文部大臣は、「日本の大学ですべての講座を英語でやる所が一つもないのは恥ずかしい限りだ」とコメントした。

こんな人が文部大臣をやっているところ、恥ずかしい限りだ。「すべての講座」とは口が滑っただけだろうが、国文科の授業も英語でやれというつもりか。そもそも、アジアの他の国々では大学の授業を英語で行うが、それは、母語が学問に堪えられない構造をしているからだ。

日本人は古来学問に熱心だった。江戸時代もオランダを経由して天文学などの近代科学の理論を学んでいた。独自の数学まで開発していた。その伝統の上に明治の先人たちが、日本語を西洋の学問に適合するように改革した。明治初期に日本で作られた学術用語は中国に逆輸入された。だから、日本では日本語で学問をすることができたのだ。これは真に誇るべきことであり、それをしも「恥ずかしい限りだ」という政治家の知性の低さに私は愕然とする。

先年、韓国の新聞が、「なぜアジアで、

日本人ばかりノーベル賞を取るのか」という特集を組んだが、その結論は、「日本人は科学を日本語で学ぶからだった。そうである。世間は、特に進歩派は大きな誤解をしている。さかしらな高校英語教師が、「英語でものを考えろ」と生徒に助言するという話を聞く。冗談を言っただけではない。英語でものなんか考えられるものか。考えられたとしても、せいぜい、I want to beat this teacher.

などという極めて日常的・本能的な考えを表現するレベルにとどまる。そもそも、そういうことを言う教師は、自分で英語で物を考えているわけではないのに、何か気の利いた風なことを言いたいから口にしただけだ。無責任極まりない。

人生の意味を考えるような深遠な哲学的思考は、子供の頃から親しんだ母語でなければ、こつこつと表現することはできない。いや、表現する以前に、頭の中でまとめることができないのだ。帰国子女でなければ、英語でものを考えろとは無理難題をぶっかけているに過ぎない。もっともエジプトのように、上流階級の母語が英語になってしまえば、彼らは英語でものを考えることができるだろうが、今度は、上流階級と庶民が別の言語で思考活動をするという恐ろしい乖離が始まる。民族の一体性が失われ、格差社会が一段と進行する。

小学校の英語必修化は紛れもなく「英語第一公用語化への一里塚」なのである。もう一つ訊きたいのだが、英語ができるようになって、どんなトクがあるというのだろうか。

女性差別と言われかねないが、賢く

ない女の子が英会話に興味を示す場合、たいていはハンサムな外人と友達になりたいと思っただけだ。未はアリゾナ州の山の中に埋められる運命が待っているだけだというのに。

二〇〇八年にノーベル物理学賞を受賞した益川敏英京大名誉教授は、授賞式に招待されて、「英語で演説しなければいけないのなら出席しない」と通告した。そうしたら、向こうから「日本語でいい」と返事があり、後のスクリーンに英語の字幕を付けて日本語で話すことになった。この人、日本人の誇りだと私は思う。益川教授は本当に英語を話せないのだという。少なくとも上手ではないらしい。もちろん、

読み書きは非常に優れたレベルだろうだが、前述の言語進歩派の説によれば、益川教授が英語で論文を書いても、その英語は「なんにもならない」レベルだということになるのだろうか。

今や、日本全体がポピュリスト社会になってしまった。特に教育の分野でそれがひどい。大学入試改革はすればするほど悪くなる。ゆとりの教育はひよっとすると文化大革命の際の「下放政策」に学んだのではないかと思われほどだ。ポピュリスト社会といえは韓国がその代表だろうが、韓国は恐ろしい格差社会になっている。日本もその轍を踏み始めた。経済政策も教育政策も、民主化を装って格差社会を作る結果になるばかりだ。

日本は重大な岐路に立っているのではないだろうか。よくよく心しなければならぬ。

東京 川手秀実

国技教育、思考形態や論理性など思
って生まれた能力に依存する比率が高
いと感じています。義務教育と高等教
育の在り方ですね、今の高等教育は義
務教育の延長みたくて真のエリートが
育つとは思えません、その前提となる
高等教育を教えられる人材・教師が少
ないのも問題なのですが、無償化が全
体を低く足らしめている事の補強にな
るように感じています。

弁護士 徳永信一

文法教育の大切さについては完全に
同意します。しかし限定付きです。普
通の人たちには、国文法や英文法を叩
きこむ必要はないように思っています。
うちの事務所に入りにする若い弁護
士らと議論して思うのは、文法力
の不足です。文法に対する意識が薄い
ものは、判決文が読めません。主語と
述語の対応、主述の入れ替え、複文構
造、受動態と能動態の使い分け、複数
の時制、仮定法による婉曲、一般論と
具体論との区別…。もちろん、若い弁
護士でも、上位数パーセントの優秀な
エリートは、これらを完璧に使いこな
すことができますが、そうでなければ、
例えば、最高裁判決を正確に読み取る
ことができないのです。

何が、言いたいのかという。文法
教育は、エリートのための教育なのだ
ということ。普通の人たちには不

要なのです。英会話ができ、旅行先で必
要なことを聞いて理解し、外人と友達に
なつて、職場で上司の指示を理解できれ
ばよいという教育なのです。

明治以来の英文法の教育は、外国から
専門知識を持ち帰り、留学先の大学の授
業についていき、英字新聞をさらさらと
読み、英語の詩文や文学を味わい、英語
の法律や判決文や行政文書を「正確」に
解読するのに必要なのです。日本語にお
いても、日本語の文法を理解してないと、
判決文を正確に読みこなすことはで
きません。

僕の法律家としてのノウハウになる
のですが、僕は若い弁護士が書いてくる
書面を検討するとき、「英」文法で検証
します。判決文も同じです。英文法を判
決文に当てはめ読み解いています。人が
一番先に習得するルールが文法です。文
法に注意を凝らすことは、いわゆるルー
ルや秩序がどのように形成されていく
かを知ることが出来ます。とくに「コミュ
ニケーション能力の達人な女子たちが
新しくつくる表現を持つ文法に着目す
るとハイエグがいった自生的秩序とは
何かを知ることが出来ます。そして、こ
の文法という自生的秩序こそ、自然で
はない、個人でもない、第3の人間領域
があるという保守派・伝統派の核心があ
るのです。文法を軽視するものに保守派
を名乗る資格はないとまで思っていま
す。

英語圏の人間も実は英文法を分かっ
ておらず、よく間違え、それでも問題な
いではないかといわれます。日本人も漢
字をきちっと覚えていない人が大半で

あり、それでも日常生活に不便は感じて
いないのと一緒にです。

文法教育は、エリート教育だというこ
とを忘れてはなりません。自らをエリー
トだと自負し、或いは、エリートたらん
とする意思を持つ人々にだけ必要な教
育なのです。誰もがエリートやインテリ
になる必要はないのです。

事務局 増木重夫

英語教育が小学校で必須になり、また
アクティブラーニング(主体的学習)を
小学校でやるかやらないか議論されて
います。私は両方ともどんどんやたら
いいと思います。但し、中の上以上の生
徒。少なくとも平均点はある生徒。徳永
弁護士という言葉が借りれば『エリート』。
私の方が概念が少々ワイドですが。

問題は、依怙贖罪をすること。できる
生徒は、小々と言わず、小一からでも
やっつらいい。英語のみならず、フラン
ス語でもイタリア語でも。しかし、前記
以下の生徒は、絶対やっつらいけないと
思います。やらなければならぬことが
多くなり混乱するだけ。人の後にもつい
ていけない生徒が、「主体的に」まるで
お笑いです。「皆一緒」と言つ考えに問
題があるのだと思います。昨年の文科大
臣が「身の丈に應じて」と言つたとか言
わなかったとか。一番大事なことは、「身
の丈に應じて」。「身の丈に應じて」と言
つと、また「差別」だ！とヒステリック
に騒ぐ。小食の子には小さなお茶碗で、
大食漢には大きなお茶碗で。それが真の
公平。公平な教育を。

運坂公雨の熟読玩味

【新刊紹介】

『NHK契約・受信料対策マニュアル』
小山和伸著、展転社・900円。
此は、マンモス・独善偏向する特殊
法人NHKの現状批判のバイブルだと
云うことだ。NHK受信制度(昭和二十
八年の始まりは、まだ民放が無い。巨
額設備投資への財政捻出。受信契約に
依る安定サービス向上等、すべき点は
多々有った。今日、此の優位は形骸化
して居る。観ぬ人は当然存在する。依
つて「NHK拒否アンテナ」設置は、
個人の意思尊重の自由に委ねるのは
可能。又公正・公平な放送は、放送法
四条で義務づけられている。然し、ザ
ル法は罰則規定が無く、民法を含め無
駄な電波の垂れ流し、穿った司会者の
独善無知も目立つ。
個性無き横並びの番組やたら
のOTT??、変な言葉だが続く。総
務省も質の向上に努めよ。
以前、NHKの集金人が家に来た。
差し出す名刺に驚いた…。何と警備会
社の人間だ。ヤクザの取り立ての如く、
職員年収170050万に非ず。
私は有料ケーブルTVに加入、毎月支
払って居るが、にも関わらずNHK
の支払いが来る。悪質な二重払い
誘導だ。
国民一人一人が、虚像NHKの実態
を把握すべきだ。其のステップを本書
にて學んで欲しい。ただ番組を観る
だけの時代は終つた。 拝きみちか



# 杉田謙一の歴史。歴史研究家 今月の新聞報道。11月号

「草葬の記」より

<https://blazarakuten.co.jp/seimeisugita>

## 祖国の歴史に回帰すべき年

2020.07.05

学生時代に左翼活動にかぶれる人は多い。マルクス全盛時代に愛国者陣営に入る人は極めて少数。社会人となって労組の運動に入り込む人は専従でなくとも実に多い。組合で勝ち得た労働条件が魅力であるのは当たり前であり、職場での連帯感に満足感を覚え、ハバになることを恐れるのは世渡り上当然なこと。地域社会の文化や風土の豊かさに触れるチャンスがないまま職場人間として生きてきたわけだからこれも納得。しかし地域文化や神道文化や様々な芸能など、長き歴史の重みに触れ、家族の将来に豊かな人生を願い始める時を迎えてなおもエゴイズムの世界に居るのはこれは困りもの。地域社会をより豊かにするために一度立ち止まって動き出さねば。今日、三ヶ根の作業中に神奈川からお越しの方が慰霊碑の一つ一つに線香を手向けて見える方がいらっしやう。「どの部隊の御縁のかたですか」と問うと、

「いや、こつした英霊の方が必死に日本を守ろうとされたことなど知らなかった。申しわけなきにこつして手を合わさせていたいただいているのです」との

言葉。「一度三ヶ根に誘われて碑をみたことがあり、今度はせひ感謝の慰霊に来なくてはと思っていた」とおっしゃっていた。

仕事人生を終えハタと考え、自分はこの何者なのかと自問される。このまま人生を終えてよいのか？

定年退職は日本回帰のチャンスなのかもしれないと感じた。地域文化との接点も増えるでしょうし伝統行事に触れたりかかわるチャンスも増える。教師もそう。日教組の活動に必死だった方が、子らの将来のためにはこれではだめだと日本への回帰を求められる。教師時代私と敵対関係にあった方が「杉田先生には国歌の歌い方を教えてもらいましたよ」と柔和に話される。

思えば殉国ノ士についてかつては教育現場では完全な悪人として語られていた。いまだにこつした方はいるのかも知れないがほとんどの参拝の方は苦難に耐え忍ばれた方との認識になっている。ネットなどによる真実が広まってきたからかもしれないし企業などでリーダーとしての苦勞を体験されたが故、共感を覚えられたのかもしれない。

歴史を素直に見直せば日本が成しえた大業を無視する人はほとんど見えな

い。いずれにせよ祖国の歴史に回帰すべき年を迎えるのが定年なのだろう。そんな気がする。

## 休日の部活動は民間委託へ

9/7(火)TBS系 JNN

文部科学省は長時間労働による教員の負担を減らすため、休日の部活動については運営を民間に移行していく方針をまとめた。

部活動の指導をめぐっては、教員の長時間労働の原因や指導経験がない教員の負担になっているといった声があがっています。

これを踏まえ、文部科学省は1日、「学校における働き方改革推進本部」で、休日の部活動については民間のスポーツクラブや芸術文化団体などに運営を移行していく方針を示しました。地域のスポーツ指導者や退職した教員などの人材を確保する一方で、希望する教員は引き続き指導できるようにします。

\*\*\*\*\*  
部活って、何のためにするんだらう。  
マスク

を巡り、2018年4月開催の前夜に後援会が東京都内のホテルで開いた夕食会で、参加した有権者に飲食代を提供したとして、全国の弁護士や法学者が21日にも、公選法違反(寄付行為)などの疑いで首相と後援会幹部の計6人の告発状を東京地検特捜部に提出することが分かった。15日、関係者が明らかにした。

宮城県の弁護士有志が1月、桜を見る会問題を追及する会を結成。同様の動きは全国に広がり、告発人は弁護士法学者ら500人以上となる見込みだ。首相は国会答弁で「(会費は)ホテル側が設定した」と説明、支援者への利益供与を否定している。

\*\*\*\*\*  
起訴できなかつたら、または無罪になったら、告発人らは武士のたしなみは心得ておられるんでしょうね。  
もし、知らなかつたら、暴れん坊將軍でも見て勉強しておくように。マスク

## 岡崎市 水谷雅一

左派やりペラル派、良識派の人々に武士のたしなみは在りません。あり得ません。自分の命以上に大切なものはない、という信念をお持ちだからです。

わかっているても一言言わな。 マスク

## 「桜」巡り首相らの禁煙法提出へ 全国の弁護士ら500人以上

5/15(金) 共同通信

安倍晋三首相主催の「桜を見る会」

# 各位。各団体等からの報告。ご意見

## 朝ドラ「エール」復活 R2-9-20 埼玉 村田春樹

武漢ウィルス禍で中断されていたエールの朝ドラ「エール」が先週から復活した。今日(6月21日) 待望の「露営の歌」(勝つてくると勇ましく)の出番だった。

ドラマでは昭和12年秋、China 事変の出征兵士送る一群の人々を見て、「大変だなあ」と心を動かされた主人公古関裕而が、新聞に載った歌詞を見て一氣に書き上げたことになっている。史実はその年の夏満州旅行していた古関が、朽ち果てた塹壕に夏虫の鳴くのを聞いて感興を覚え、帰路九州からの夜行列車で一氣呵成に書き上げたものである。いずれにせよ、名曲中の名曲であり、戦時歌謡軍歌の最大のヒットであり傑作である。ドラマでは「この曲のヒットで古関は時代の波に飲み込まれていくのである」とナレーションが入っている。古関はこのヒットの後、慰問団に入り歌手楽団と共に大陸の戦地を転々とする。ある慰問会場で幾百のうつくまる兵士を前に歌曲の慰問演奏が終わわり、慰問団長である古関が舞台上に上り挨拶することになった。古関はマイクの前に立ち、汗と埃と泥にまみれうつくまる兵士を前に、挨拶をこ

ろか絶句してしまい、長い沈黙の後なんと号泣してしまったのだ。それを見ていた兵士が一人二人と泣き始め、将校も交えて幾百の兵隊全員が号泣したそうである。これは古関も同行の楽団員も証言しており事実である。私はこの逸話を古関の自伝「鐘よ鳴響け」で読んで落涙した。古関は兵隊たちに心から感謝し同情し生還を祈ったのである。古関の戦時の代表作「愛国の花」「暁に祈る」「ラバウル海軍航空隊」「若鷲の歌(予科練の歌)」どれをとっても、勇ましいだけでなく哀愁を覚える。兵隊への哀惜の情を感じるのは私だけではないだろう。古関はほんとうに心から兵隊に切々たる哀惜の情をもつて、真摯に戦争に協力したのだ。当時は文学者も音楽家も画家もみな真剣に、強制されたわけではなく戦争に協力したのだ。戦争協力者ってここが悪い!

「露営の歌」の翌年「兵隊さんよありがと」が発売され大ヒットとなった。私はこの歌は聞くたびに涙し歌うと泣泣してしまう。兵隊さんに本当にありがとと言いたくなる。赤紙が来て、「いや大変なことになった。行きたくない。しかしこれは家族のためお国のためいっちょ頑張ってくるか」と覚悟を決めた兵隊さんの顔つき様子に私は崇高なものを感ずる。まして散華された兵隊さんには、聖なるものを感じる。キリスト教徒のいう列聖(聖人に列する)とはこういうものだろう。

私は近現代史戦史に疎いので戦争目的とか難しいことはわからないが、こういう兵隊さんが戦った戦争、やはり「聖戦」としか言いようがない。

## 法の支配の行き届かない徳之島の惨状 9/6 徳之島 Z

文明国家の定義は法の支配が確立されている事が前提条件でしか成り立ち得ません。徳之島の現状はどうでしょう? 選挙、闘牛、大相撲、野球(プロ、アマ問わず)、運動会等々、他者と競うありとあらゆる対象物が賭博の材料になります。しかも、賭博をする多くの者は資金的裏付けがなく、勝てば泡銭、負ければ躊躇なくヤミ金に手をします。末路は返済不能、不良債権まみれの社会的落伍者に堕ちゆく。そう遠くない将来、「この者達が地域崩壊の導火線になることは必定でしょう。」  
人口6000人の町に於て、サラ金やミ金による督促状、催促に関する郵便物や借金がらみの裁判を抱えている人口は異常な程突出しています。この不埒の輩、一つ共通の特徴があります。定職に就かない、闘牛好き、異性にだらしない。

駄目人間の総合商社みたいな輩が身の程を弁えず、人並みに恋愛をする(言葉巧みに女性を騙す)から更なる不幸を拡散させるのです。離婚、母子家庭という…。社会のゴミクズ男を好きになった女性にも大いに問題がある事は云うまでも有りませんが…。ゴミクズ男に逆三下り半を突き付けた母子家庭、これまた突出しています。母子家庭や生活保護世帯の急増は、町の財政を圧迫し、住民サービス健全化の重石になります。次に、無免許、無車検、飲酒運転の横行…。事故の被害者になって始めて分かる島のドライバーの無法ぶり、車検を受ける金がないのに、タバコをくわえ片手をドアの外にだらりと垂らして片手運転、前後の状況などお構い無し、全てが自己中、合図出さずいきなり右左折、やりたい放題です。泥酔状態でバイクに乗り郵便局に怒鳴り込み、10分先からでも匂っ程飲酒しながら買い物(酒)に平然と出掛ける、ここは本当に日本の施政下に在るか? 何故に警察は厳正に対処しないか? …?

この事は、一地域の問題ではなく鹿児島県の恥部でも有るのに、鹿児島県に危機感はあるで無いのです!!

世界自然遺産登録、悪い冗談でしょう、島民の意識改革こそが最優先では？

牛の糞尿まみれの花徳の白砂、道徳心の欠片もない闘牛馬鹿が島の貴重な自然遺産を悉く蹂躪して行く！ 犬を飼う資格など無いのに犬を飼う！犬小屋の周辺は糞尿まみれで不衛生の上無い……保健所の職員が嘆いていました、検疫を受けない飼い主が殆どだと……。

これが、ユネスコの世界自然遺産登録を目指す徳之島のお寒い現状です……。

### 韓国の国民監視

4/21 愛知 藤田 信一

コロナ対策で韓国がとてもうまくやっている、韓国を称賛する返す刀で、日本はダメ、安倍政権はダメと批判している人が多いのが気になります。マスメディアはほとんどが政権批判です。心配なのは、韓国で行われている、国民監視、人権侵害もどきの内容が報道されていないことです。

昨日放送されたCNN ステューデントニュースによると一日OPRDで陽性と判定されると、携帯電話番号、クレジットカード番号を提出することになります。そうすると、政府は2日

前までの行動を10分以内に解析し、どこにどのくらいの時間に高を把握し、お店などに立ち寄った場合、その店に「警報」を緊急通報システムで通知することになり。消毒班がその店を消毒することになります。どこでどんな買い物をしたかもすべて把握されます。

このように過去にさかのぼって(ここが大事です)、その人の行動が把握されるシステムがあれば、(日本は今やまっている)クラスター潰しは随分楽になります。韓国が、対策に成功しているのも理解できます。しかし、韓国を称賛する人はここまで理解したうえで、称賛しているとはどうい思えませんか。舛添要一氏は韓国を見習えと絶叫しています。

通常私たちは以下のようなメディア情報を取っています。

人権侵害に触れてはいますが、ソフトです。「韓国では、クレジットカード履歴や監視カメラ映像、その他のデータを利用して、個人のプライベートに踏み込んで感染の疑いがある個人を割り出したとされている。さらに韓国の政府職員は、居場所を特定できるスマートフォンアプリを利用して、特定の個人に自己隔離を強制する権限も認められていた」という。「こんな状況では、日本政府を批判し、韓国を称賛する世論ができてしまつのではないかととても不安です。韓国はまだ北朝鮮との準戦時体制にあります。なので、軍隊関連の資源を使ったことも大きいとわれています。それに関して、次の様なWEB記事があります。

「大量検査を支えたのは「公衆保険医」

による移動検診だった。公衆保険医は兵役の代わり。公衆保険医は、徴兵制に基づいて生まれた存在だ。韓国では男性に対して徴兵が義務付けられているが、医学部を卒業して医師国家試験に合格した男性の場合、医療が整っていない地方などで医師として6年間診療すれば、兵役を務めたと見なされるのだ。」

繰り返しになりますが、韓国がどのような国民監視をやっているか皆さんが知るべきだと思います。まして、韓国は与党圧勝で大統領の思うがままの法律が成立すると言われています。どう思われますか。

### 事務局 増木重夫

まず最初に、マスコミとは何ぞやという話。何度となく言ってきましたが、マスコミは新聞であらうがテレビであらうが、「正義」の追及でしょうか、「営利」の追及でしょうか。

当然「営利」の追求です。これは思想論、感情論ではなく法律論。商法に「会社は営利を追求す」と、書いてあるじゃないですか。だから(株)朝日新聞が営利以外の物、例えば「正義」を追及したら、それは株主に対する背任になるわけです(もちろん屁理屈です)。でも限りのなく理屈に近いと思います。( )。

よく、朝日新聞は「左翼」だ。と言われています。私はそうは思いません。単に商法に忠実なだけ。要は新聞は売ればいい、テレビは視聴率が上がればいい。それだけだと思います。そうであるな

ら、「猫が猫を産んだ。」猫が犬を生んだ」とどちらの記事が売れるか。「猫が猫を産んだ。」……当たりの前ことを書いてだれがそんな新聞買いますか。「猫が犬を生んだ」と書けば、「ウソウソ、本当に？」と記事に興味を持つわけです。そして毎日毎日「猫が犬を生んだ」「猫が犬を生んだ」と書けば、「へエエエ、猫も犬を生むこともあるんだ！」嘘も百回言えばいつのまにか真実になってしまいます。これがマスコミの実態だと思います。

日本は素晴らしい国。外出禁止命令も出ていないし、行動を把握されることもない。ドテルト大統領のように、外出したら機関銃でバリバリバリもありません。パチンコ屋の名前を出すぞ。と、脅す程度。人権に超配慮した国です。人権に配慮することが、一流国の定義なら、日本は超一流国だと思います。

私は、緊急通報システムはそれはそれで素晴らしいものであることは否定しませんが、その目的が「国民監視」なら、自慢でも何でもなく、品性のなさ、民度の低さを自分で暴露しているようなものだと思います。

総理の掛け声の元、国民が一致団結「以和貴為」。この素晴らしい国、国柄を守るため、「自粛」と政府が言ったら、「自粛は強制でない。」「補償せよ」などとヤクザみたいなバカなことを言っていないで、外出は自粛しましょう。そうしないと韓国のように国民監視をしなければならぬ三流国になってしまう。

# 連合艦隊各艦の予定・活動報告

## NPO法人百人の会

●弊NPO法人百人の会は、第4回(通算10回)定期勉強会・理事会の時期となっておりますが、コロナウィルスのため、アクセルとブレーキ両方に足を置いたままの状態となっております、第1回(通算22回)定期総会(書面決議)の報告や、いろいろお話ししなければならぬことも溜まってきています。大阪的に躊躇する日を送っています。大阪的に11月1日に大阪都構想の住民投票がありますのでそれが終わってから、勉強会・理事会を再開したいと考えております。日程はもう少し状況を見て決ましてご連絡いたします。決して忘れてはみませんので念のためご連絡いたします。

ようにアドバイス。ところがこのマスクター、いまだき難儀な人物で、パソコンのそばに行くとしんましが出るという超アナログ人間。それでうちのパソコンから入力してあげ、今月(7月)の18日に申請した。ところが今日(30日)持続化給付金、100万円の入金があったと泣きながら電話があった。10日ちよいだ。

持続化給付金はその事務作業の民間委託で、何とかいう会社が200億田中抜きしたとかしないとか、マスクミミをにぎわしている。200億でも500億でも、いくらでも抜いてくれ、これだけ早くやってくれるなら。そこで知り合いのマスクミミに片っ端から電話。「あんたら散々遅い遅いと安倍をきかして。だから、今度は『安倍はやる』が早く、素晴らしい」と報道する義務がある。と迫ったら、マスクや定額給付金は国民全体のこと。持続化給付金は一人の人だけの話だから。と言った。さすがのマスクミミも屁理屈には自信があるが、マスクミミには負ける。このやろ~~~~~!

### 編集後記

#### その1

ちよっと前の話になってしまったが、マスクミミは連日「安倍は遅い」「安倍は遅い」と報じた。マスクや定額給付金の配布が遅いというのだ。そもそも安倍さんが袖をめぐって事務作業をするわけではないのに.....

近所の行きつけの喫茶店。コロナで4月以降客がほとんど入っていない。見るからに明らか。そこで持続化給付金や大阪府や吹田市の給付金を申請する

各議員に申し上げたい。選挙の前になると電話作戦を行う。そんなもの、選挙の前によっても何の意味もない。(ここはないだろうが)やるならいまだ。後援会名簿からご商売をしている人をピックアップして、片っ端から「〇〇給付金の申請はされましたか。」多くの人は、受給権利があるのに給付

金は自分に関係ないと思っている。「個人事業主」という言葉を限定的に誤解している。「〇〇商店」と看板を上げ、お店をしていないとだめだとかって思っている。またある知人は、労基法上からは明らかに労使関係がある。ところが会社は雇用関係ではなく、個人事業主として契約しているという。確定申告をさせさそく申請。これももつじき振り込まれてくるだろう。空き缶を拾い収入を得ていてもいいのだ。「〇〇給付金は他人事じゃないですよ、貴方のことですよ。」と教えてあげてください。票のためではなく、日本経済活性化のため。この件、質問があれば何なりと。マスク

#### その2

このM情報、編集に毎月30時間ほどかかる。もし、紙幅が50頁くらいあれば

### 原稿・同封資料の募集、メール配信について

まずは、平素より私どもの活動に力強いご支援を賜り心から御礼申し上げます。マスク情報デスクは連合艦隊、参加団体(巻頭下段)のご縁のあった人の名簿を管理し、『M情報活動報告』を毎月全国約5千(目標1万)部(議員4割)発送しています。

本紙に掲載ご希望の論文、情報等ほとんどメールでお送りください。また、弊紙は郵メールで発送し、重さ制限は

●弊紙は購読料は頂戴しません。

つたら10時間ほどで作れるのでは。一番時間がかかるのは『迷い』。選択の迷いだ。Aさんの原稿がいいかBさんの原稿がいいか。Aさんの原稿は内容がいいが、文字数が多すぎる。200字ほど削らなアカン。どこを切るのか紙幅が50頁くらいあったら迷わなくて済む。全部載せればいいのだからでもそうなら、きつと原稿が200頁分くらい集まっているだろうか.....この悩みは永遠か!!

#### その3

先日、村田春樹氏よりまた言われた。本紙の文字の書体を明朝体を使えと。私は「イヤター」と「コネタ。確かに彼が言うように明朝体の方が格調がある。でも私は読みやすさを選びたい。

50gです。まだ10g程度余裕が広がりますので、資料等の同封が可能です。ご相談ください。

『M情報』では、日々、全国各地の間から情報が送られてきます。それをメルマガで転送配信します。内容はごよりも詳しく多種多様。試しに一度受信してみませんか。要領は巻頭のアドレスに「メール希望」と空メールと簡単な自己紹介を。(発信名義「NPO法人百人の会」)。

**活動資金)協力のお願**  
 郵便振替 0980-8-245547 MASUKI情報デスク  
 口座振替 099-0245547 MASUKI情報デスク  
 二重JCT銀行 千田中央支店 0044349 普通 増木肇夫